

ACE 人権通信 3月

人権教育・啓発通信：「エース」
発行：阿南中学校PTA家庭・人権教育部
2026年3月18日（水）
文責：人権教育主事 吉野 有佳

今年度、最後の人権通信です。3年生が卒業し、少し寂しくなった校舎ですが、1、2年生が次の学年に向けて、授業や部活動など頑張っています。今年度は「やさしさ 日本一」を合言葉に、阿南中学校一丸となってさまざまな活動に取り組んできました。3年生の高校受検の面接練習では、「阿南中学校はどんな学校ですか？」の質問に、ほとんどの生徒は「やさしさ日本一をめざしています。」と答えていました。普段からこの言葉を心に留め、生活してきたからだと思います。この言葉は今から約10年前に本校で人権教育主事をしていた先生が考えられたものです。今日まで先輩方や先生方が大事に受け継いできました。また、来年度もこの言葉を目標に頑張っていきたいと思います。



◇第59回卒業証書授与式

3月6日（金）に阿南中学校卒業証書授与式が行われました。当日は天気にも恵まれ、171名が無事、阿南中学校を巣立っていきました。私は、卒業生を3年間担任してきました。入学式ではこれから始まる中学校生活に期待と不安が入り交じった表情でしたが、体育館を退場していく後ろ姿はとても頼もしく思えました。多くの卒業生は涙を流していました。答辞を聞きながら3年間を振り返っていたのでしょうか。私は3年間を通して、「仲間づくり」を大切にしてきました。楽しい時間を共に過ごすだけでなく、何かあったら相談できる仲間、変化に気づき声をかけることのできる仲間、しんどいときにただそばにいてくれる仲間…。中学卒業後はそれぞれ別々の進路を歩みます。共に歩んできた仲間とは別れの時です。しかし、171名と私たち教職員の絆は消えません。再び笑顔で会える日を待っていますが、この先も私たちはしんどいときは寄り添える仲間でありたいと思います。卒業生もきっとそう思っていてくれると私は信じています。また、温かい卒業式になったのも1、2年生のおかげです。体育館の準備や校舎の掃除、練習の時より大きな声で歌っていた送別の歌などさまざまなところから1、2年生の思いが伝わってきました。本当にありがとうございました。次は2年生、1年生の番です。たくさんのお仲間をつくってください。



◇合唱コンクール（2年生）

2月27日（金）に2年生で合唱コンクールが行われました。基礎学力、期末とテストが続く、インフルエンザの流行も重なって十分な練習時間がとれたとは言えませんが、限られた時間の中で、どのクラスも心を一つにして頑張りました。本番では、振り付けやアカペラなど、それぞれに工夫をこらしたパフォーマンスを披露しました。1組が優勝（奏）、5組が準優勝（愛は勝つ）、そして、2組は優秀歌唱賞（虹）、3組はナイスエンタメ賞（シルエット）、4組はナイスチャレンジ・アットホーム賞（粉雪）を受賞しました。他のクラスを温かく応援する姿や、そして何より、笑顔で歌うみんなの姿に胸が熱くなりました。みんなでとても素敵な時間を過ごすことができました。



本当によい合唱コンクールになったと思います。緊張している人もいたけど、クラス一丸となって、一致団結できました。優勝できなかったけど楽しかったです。一生懸命歌う姿や他のクラスの歌を聴く姿など、とてもよかったです。（2年 井村 快）

口をはっきり開いて歌い、アカペラになるところや左右に揺れる振り付けをすることが頑張れました。準優勝だったけど、とても頑張ったと思います。みんなが全力で歌って、笑顔で合唱コンクールをできたことがよかったです。（2年 井先 和義）

初めの方はあまり声が出ていなかったけど、みんなで練習していくとどんどん大きくなっていて、歌も上手になりました。緊張したけど、自分の出せるだけの声が出せました。優勝はできなかったけど、2年2組のいい思い出になって本当によかったです。また、他のクラスの合唱を聴く態度もしっかりできていたなと思います。（2年 細井 梨花）

正直、人前で歌うのは苦手だったけど、それでも自分なりに大きな声で歌えたと思います。自分は本番のときにしか参加することができなかったけれど、クラスみんなが振り付けを教えてくれたり、歌詞を見せてくれたりと、いろいろ教えてくれて助かりました。2-3最高！みんなありがとう！（2年 田上 友彩）

私が頑張ったことは、緊張せずに大きな声で最後まで歌いきることです。みんなを信じてあきらめずに歌うことができ、とても楽しかったです。クラスでは、みんなで意見を出し合いながら工夫し、その成果を本番で発揮することができました。指揮者や伴奏者も含め、みんなで信じ合いながら楽しく歌えたことは、本当にいい思い出です。2年1組のみんなとここまで来ることができて、本当によかったと思いました。学年のよかったところは、みんなが笑顔で見守り、終わった後に応援の紙を見せてくれたところです。全体合唱でもきれいな歌声がそろい、本当に良い学年だと思いました。（2年 原田 夢菜）

◇中学校生活を振り返って

僕にとってこの1年間は、協力した1年間でした。部活動では先輩や仲間と協力して練習し、クラスではみんなで協力して文化祭や体育祭に一生懸命取り組みました。仲間の大切さを実感することができました。（1年 大黒 和己）

今年の後期から級長になり、クラスを引っ張っていったり楽しませることができました。最初は授業のあいさつのときや集会でみんなを並ばせるときも緊張していました。しかし、時間が経つにつれ、緊張感がなくなり、自然と責任感をもつようになりました。そして、1年目が終わろうとしています。振り返ってみたら、楽しくてうれしくて、時にはけんかをした思い出がいっぱい詰まっています。だから、2年生でも楽しい思い出を作っていきたいです。（1年 亀井 佑馬）

最初は新しい学校に話したことがないばかりで、とても不安でした。でも、今はよく知っている学校に友達ばかりで、この1年で身体も心もすべてレベルアップしたような気がします。来年は、自分だけでなく1年生のレベルアップのお手伝いをしたいです。（1年 中龍 桜）

振り返るとこの1年いろんなことがありました。その中でも1番の思い出はクラスの人たちと絆を深めた1つ1つの瞬間です。体育祭ではみんなが練習の時からとてもよい雰囲気を取り組んでいました。これまでに本当にいろいろなことがあったけど、毎回このクラスでよかったと感じます。これまでのことをふまえて2年生もがんばりたいと思います。（1年 小椋 心鈴）